

ネイティブオレンジ皮ペクチナーゼ

Cat. No. NATE-0537

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 ペクチナーゼは、ペクチンのメチルエステルの加水分解を触媒し、ペクチン酸とメタノールを生成します。

用途 ペクチネステラーゼは、ペクチンのメチルエステルをペクチン酸塩とメタノールに加水分解するために使用されます。これはペクチンメチルエステラーゼとペクチンペクチルヒドラーゼを含んでいます。この製品はオレンジの皮から作られ、凍結乾燥粉末として提供されます。含まれている成分は(NH₄)₂SO₄と塩化ナトリウムです。ペクチンメチルエステラーゼ遺伝子の研究に使用されてきました。Creative Enzymesの酵素は、シーバックソーングジュースにおけるペクチンメチルエステラーゼ活性の測定中に標準として使用されました。アラビドプシスにおける葉序の研究中に、細胞壁ペクチンの加水分解に使用されました。また、生物学的プロセスを監視するために、ペクチンの加水分解を触媒するために（超音波測定装置を使用して）使用されました。

別名 ペクチナーゼ; EC 3.1.1.11; ペクチン脱メトキシラーゼ; ペクチンメトキシラーゼ; ペクチンメチルエステラーゼ; ペクターゼ; ペクチンメチルエステラーゼ; ペクチノエステラーゼ; ペクチンペクチルヒドラーゼ; 9025-98-3

製品情報

由来 オレンジの皮

形態 凍結乾燥粉末; 含有 (NH₄)₂SO₄ および塩化ナトリウム

EC番号 EC 3.1.1.11

CAS登録番号 9025-98-3

活性 > 150 ユニット/mg タンパク質

単位定義 1ユニットは、30°CでpH 7.5の条件下でペクチンから1分あたり1.0マイクロ当量の酸を放出します。

保管・発送情報

保存方法 2-8°C